

市役所からのお知らせ

ごみ収集車で火災が発生!

●文中の「SC」はサービスセンターの略

発火の危険性があるごみの捨て方に注意!

誤った捨て方で火災が発生!
ガス・スプレー缶、リチウムイオン電池の捨て方に注意!



ガス・スプレー缶やリチウムイオン電池などの小型充電式電池の誤った捨て方が原因で、ごみ収集車や処理施設での火災が全国で発生しています。秋田市でも、空き缶が入った資源化物用のごみ袋に、ガス・スプレー缶が混入していたことによるごみ収集車両での火災が発生しています。

誤った捨て方のごみが、火災などの事故を引き起こし人命にかかわる事故につながります。次の点に注意して正しく処分しましょう。

- ◆**ガス・スプレー缶**
 ▼空き缶が入ったごみ袋には一緒に入れない(空き缶の袋に入れることができるのは、飲料・食品の缶) 中身が残っている場合は、屋外の火気のない風通しのよいところで使い切る ▼穴を開けない
- ▼レジ袋などには入れず直接「緑色の回収箱」に入れる
- ◆**小型充電式電池**
 ▼製品から電池を取り外し、端子部分にビニールテープなどを貼って家電量販店などの回収協力店に持

ち込む。多くはリサイクルマークが表示されています

回収協力店：(一社)JBRCCのホームページ▶<https://www.jbrcc.com>

▼小型充電式電池をはずした小型家電は、市の公共施設やスーパーなどにある小型家電回収ボックスへ。投入口に入らない製品は、大きさによって「金属類」や「粗大ごみ」として出す

▼電池が取り外せない製品は、そのまま小型家電回収ボックスに入れる

▼電子タバコは「家庭ごみ」へ、モバイルバッテリーは「回収協力店」へ

リチウムイオン電池など小型充電式電池が使用されている製品の例

コードレス家電、スマートフォーン、ノートパソコン、タブレット、携帯ゲーム機、デジタルカメラ、ワイヤレスイヤホン、携帯扇風機、電気シェーバー、電動歯ブラシなど

*乾電池やその他の電池も発火の可能性がありますが、リチウムイオン電池は、中に燃えやすい液体が入っていることもあり、発火のリスク(※)がより高くなっています。

※処理施設や収集車で強い力が加わるとショートし、火災を引き起こすことがあります。

●**問い合わせ** 環境都市推進課

☎(888)5708

がん患者のかたのウイッグと乳房補正具の購入費を助成

がん治療に伴うウイッグ(かつら)・乳房補正具を購入されたかたを対象に、購入費用の助成を行っています。

対象▶申請日時点で秋田市に住民票があり、他の自治体における同じような助成などを受けていないかた

◆**助成内容**
ウイッグ▶助成上限2万5千円
乳房補正具▶助成上限2万円

購入日の属する年度および前年度に購入したものが助成対象です(令和4年度購入のものは令和5年度末まで申請が必要です)。申請は市保健所2階保健予防課窓口、郵送、電子申請で受け付けています。詳しくは市ホームページをご覧ください。

◆**広報ID番号** 1005753
 ●**問い合わせ**
 保健予防課☎(883)1176

援農ボランティアと受け入れ農家を募集!

令和6年度の「援農ボランティア」(高校生以上のかた)とその受け入れ農家を募集します。農作業で心身をリフレッシュしてみませんか!

募集人数は、ボランティアが60人

程度(個人のほか、グループ・団体での登録も可)、受け入れ農家が20戸程度。受け入れ農家の希望日・時間・作業内容に対して、ボランティアをマッチングし、農業への理解を深める機会を創出します。

申し込み▶2月25日(日)まで農山村地域活性化センターさとびあ

☎(893)3412
事業説明会▶3月2日(土)午前10時30分〜正午、中央市民SC洋室4(市役所3階)で

*事業説明会当日、都合が悪い場合は個別に対応します。

不法投棄は犯罪です

不法投棄は、5年以下の懲役もしくは1千万円以下の罰金、またはこれらの併科(同時に二つ)に処せられる犯罪です。不法投棄の行為を見つけた場合は、廃棄物対策課へご連絡ください。

●**問い合わせ**
 廃棄物対策課☎(888)5713



監視カメラ「みてるくん」

文中の「広報ID番号」を、秋田市ホームページ上の検索画面(右)に入力すると当該ページへ移行します

サイト内検索 よくある質問検索 広報ID検索

「広報ID番号」をここに入力!

市外局番 = ☎018

市民農園の 使用者募集



■**有料市民農園**

使用は4月中旬から来年2月末まで。水道・駐車場・休憩所がありません(建物などは冬期閉鎖)。他のかたに貸すことはできません。令和7年度も継続して使用できます。

■**農園名／募集数／**

1区画あたりの面積・使用料金(年額)

- ①仁井田スーパー農園／29区画／
約50㎡・約6,500円
- ②椿台スーパー農園(雄和)／12区画／
約50㎡・約6,500円
- ③椿台ヒルズ農園(雄和)／6区画／
約80㎡・約10,400円
- ④椿台第一農園(雄和)／3区画／
約130㎡・約16,900円

■**無料市民農園**

使用は4月下旬から11月末まで。1世帯で1区画(厳守)。水道・駐車場・休憩所はありません。他のかたに貸すことはできません。農園の面積は1区画15~25㎡。

■**地区名／募集数**

- ①東部・手形山地区／17区画
 - ②東部・広面谷地田地区／60区画
 - ③中央・八橋田五郎地区／94区画
 - ④南部・仁井田柳林地区／42区画
 - ⑤西部・新屋比内町地区／78区画
 - ⑥北部・飯島堀川地区／125区画
- *①は令和6年度より一部縮小となります。

申し込み

はがきに「市民農園使用申込」と明記し、希望する農園名と住所、氏名(ふりがな)、電話番号を記入の上、3月1日(金)(当日消印有効)までに下記宛先へ。
〒010-8560 秋田市役所産業企画課

- *はがきは1世帯1通(厳守)。複数の農園に重複して応募はできません。また、令和6年度に有料市民農園を継続使用するかたは応募できません。
- *定数を超えた場合、3月7日(木)10:00から中央市民SC洋室4(市役所3階)で公開抽選を行い、結果は3月29日(金)までに全員に郵送します。

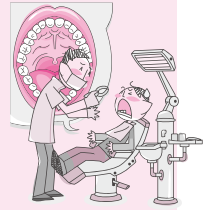
問い合わせ▶産業企画課☎(888)5722

知っている 口腔がん

口腔がんとは、「舌がん」「歯肉がん」「口腔底がん」など、口の中にできるがんの総称です。口腔がん初期の段階では症状が少なく、症状が出てきたときにはすでに進行していた…ということもあります。日頃から鏡で口の中を観察し、気になることがあれば早めに歯科医院を受診しましょう。

◆**まずは自己チェックを**

- 粘膜が赤や白に変色しているところがある
- 口腔内に腫れやしこりがある
- 口内炎が何度もできる
- なかなか治らない口内炎がある
- 入れ歯があたって傷になっている部分がある
- 詰め物や大きなむし歯がある部分に傷や口内炎があるなど



◆**口腔がん予防のために気を付けたいこと**

- 禁煙 飲酒は適量に
- 歯みがき・うがいをして、口腔内を清潔に保つ
- むし歯・歯周病などの早期治療
- 合わない被せ物や入れ歯は治す など

問い合わせ▶保健予防課☎(883)1178

—— **訪問歯科診療のご利用を** ——

寝たきりや障がいがあり、歯科医院へ通院することが困難なかたに歯科医師が訪問します。

詳しくは、秋田市歯科医師会へお問い合わせください。☎(823)4564

フレイル予防出張講座



歯科衛生士・管理栄養士などが地域サロンなどの集まりに出張し、お口のケアや食事に関する講話と握力測定、簡単な体操などを行います。受講無料。参加者には口腔ケアグッズをプレゼント！受講希望の団体はご相談ください。

対象▶おおむね65歳以上のかたが参加する地域サロンなどの集まり 日時▶平日、10:00~12:00または13:00~15:00 会場▶各地域の公民館など 定員▶20人程度

問い合わせ▶特定健診課☎(888)5636